

芸術学部 造形学科 カリキュラムマップ

| | 必修科目 | 選択科目 |
|---|--|---|
| <p>1年次</p> <p>造形表現を学ぶための基礎的な能力を鍛える「基礎講義科目」と「体幹教育」、多様な技術や表現手段を体験する「基礎演習(メチ工基礎)」により、「基礎・体験・道標」を軸に表現することの「おもしろさ」と基礎となる能力を養う。</p> | <p>基礎講義</p> <p>美術概論1・2 美術史1・2</p> <p>体幹教育</p> <p>芸術基礎実習1~4 〔 絵画・工芸 〕 〔 彫刻・デザイン 〕</p> | <p>メチ工基礎</p> <p>基礎演習1~7 〔 洋画・日本画・立体・陶芸 〕 〔 テキスタイル・版画・映像 〕</p> <p>(美術リテラシー1・2)</p> |
| 2年次より専攻に所属(洋画・日本画・立体造形・陶芸・テキスタイル・版画・映像) | | |
| <p>2年次</p> <p>1年次で身に付けた能力を基礎に、7つの領域(専攻)の中から自身が興味・関心ある専攻を選択。専門教育への基礎的な導入実践によってメチ工、表現力、思考力を磨く。</p> | <p>芸術基礎実習5・6</p> <p>芸術応用実習1・2</p> | <p>講義科目</p> <p>美術特講1・2 美術史特論1~4 美術工芸史1~4 現代社会システム論1・2 芸術表象論1・2 芸術と哲学1・2 美術解剖学1・2 視覚認知論1・2 芸術と精神分析1・2 現代芸術論1・2 アートマネジメント1・2 美術評論1・2 作品と空間 表現研究特講</p> <p>演習科目</p> <p>造形演習1~8</p> <p>表現研究1~4 現代アートP演習1・2 ドローイング1・2 工芸1~4 図法製図1・2 造形研究1~4 映像メディア表現1~4 写真表現1・2</p> |
| <p>3年次</p> <p>2年次に引き続き、所属する専攻の専門教育をさらに実践する。技術力、表現力、思考力を深めるとともに創造力と社会への発信力を養い、自身の専門性、造形表現における方向性を確認していく。</p> | <p>芸術 応用実習 3~6</p> <p>芸術社会 実践実習 1~4</p> | |
| <p>4年次</p> <p>各教員が開講するゼミを選択し、3年間の学びで培った能力をさらに先鋭化させる。研究を集大成としての卒業研究に開花させていきながら、自身を社会へと繋げていく。</p> | <p>卒業研究実習1~3 卒業論文・卒業制作 卒業展示</p> | |